



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

楽しもうロータリー



2010-2011年度  
R.I.会長よりのメッセージ

第942回例会 2010年8月18日 No.914号

### ■ 会長時間



#### 会長 小川 嘉彦

8月7日が立秋で、暦の上では秋が始まり、これからの暑さは「残暑」と呼ばれるようになりますが、涼風至るところか残りというにはあまりに厳しく、昨日も各地で今年の最高気温を更新しています。まだ暫く厳しい暑さは続くようなので体調管理には充分にお気を付けください。

さて本日は、佐藤恭子ガバナー補佐にはご多用の中お越しいただきありがとうございます。例会終了後に行うクラブ協議会で、二週間後にあります前田茂ガ

バナー公式訪問でのフォーラムについてご指導をよろしくお願ひいたします。また例会の卓話も楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

次に、ガバナー月信の8月号にはガバナー指名委委員会により選ばれた呉ロータリークラブの大之木精二氏が国際ロータリー第2710地区2012-13年度ガバナー・ミニとして宣言されております。

#### 今回の例会(8月25日)

##### 月間卓話

『会員増強及び拡大月間に因んで』  
井林 孝二 会員

#### 次回の例会(9月1日)

### 前田ガバナー公式訪問

##### 出席報告

(川西例会運営委員)

##### 8月18日(水)出席者

会員総数	41名
出席会員	34名
欠席会員	7名
ご来賓	0名
ご来客	1名
ゲスト	2名

##### 来客者紹介

(高野親睦家族委員長)

##### 8月18日(水)出席者

松江南RC 1名

#### 幹事報告(石川幹事)

##### ■お知らせ

・会員親睦夜間例会のご案内を配布しております。ご回答は回覧にてお願ひいたします。

【と き】 9月22日(水) 18:30～

【ところ】 リーガロイヤルホテル広島

・本日例会終了後13:40よりガバナー公式訪問準備のためのクラブ協議会を「安芸の間」にて開催致します。

理事・役員・入会3年未満・出席予定者の方はご出席ください。

次第・席次などを全員に配布しておりますので、ご確認下さい。

・8/22に地区指導者育成セミナーがホテルグランヴィア広島にて開催をされます。出席予定者の方へプログラムを配布しておりますので、ご出席をお願ひいたします。



.....:SMILE BOX

#### 松江南RC 田中正彦 様

初めてお邪魔します。安佐南区に(株)さんびる広島営業所を開いて1年になりました。コツコツと皆様のご縁を大切にしながら頑張っています。

#### G-6ガバナー補佐 佐藤恭子 様 (広島安佐RC)

本日はクラブ協議会です。どうぞよろしくお願ひいたします。卓話はお断りしたつもりだったのですが……。

#### 小川嘉彦 会員、下田敬三 会員、南條泰 会員、石川貴与和 会員

本日は佐藤ガバナー補佐様・青木補佐付幹事様ご多用中のごとご越しいただきありがとうございます。クラブ協議会ではご指導よろしくお願ひいたします。佐藤ガバナー補佐様の卓話も楽しみにしております。

#### 愛谷俊治 会員

我が母校 広陵が夏の全国野球大会で残念ながら初戦で敗れました。皆様には御声援・御支援とう色々とお難うございました。私が生きとる間に夏の全国優勝の夢を見せてもらいたいです。

当日計	14,000円	累計	84,000円
-----	---------	----	---------

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】小川 嘉彦 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】石川 貴与和 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

## ゲスト卓話



RI第2710地区グルーぷ6  
ガバナー補佐

### 佐藤 恭子様

国際ロータリー第2710地区 前田茂ガバナーメッセージは、「ロータリーの絆をもとう」あくなき情熱と冷静である。地区運営方針は、青少年奉仕がそのひとつにあげられる。これはRI会長 レイ・クリンギンスミス氏の強調事項「①番目 ポリオ撲滅」、「②番目 青少年に関わる活動」とも一致する。四大奉仕部門に新世代奉仕が加わり、五大奉仕部門となったことは大きな変化である。前田ガバナーメッセージが絆となった感あり。

☆ 国際ロータリーと地区、そしてロータリアンの絆を強める為に、ロータリーコーディネーターが新しく生まれた。8月22日の地区指導者育成セミナーでは第3ゾーン ロータリーコーディネーター杉谷卓紀様が出席されます。

☆ 2010年規定審議会で大きく変わったことはEクラブが正式認可となったこと。

☆ ロータリー雑誌購入は義務であるが、アメリカとカナダでは電子版受け取り可能となった。

☆ 入会3年未満の会員に対する研修セミナーの開催を地区ガバナーに推奨することを検討する。(RI理事会)

などが新しい項目として挙げられるだろうか。

ロータリーはポリオ撲滅を目指している。これに賛同して、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から3億5,500万ドルのチャレンジ補助金が寄付された。ロータリーのチャレンジ総額2億ドルを加えれば、5,500万ドル(約550億円)となる。ビル・ゲイツは若者にも広く知られたアメリカン・ドリームを実現した実業家でもある。そういう人物がポリオ撲滅に多大なる寄付をしてくれたということは、ロータリーの広報としても大きな力を発揮するのではなかろうか。

## ロータリー財団表彰



石川貴与和会員がポール・ハリス・フェローの表彰を受けられました。

## 遠来のお客様



松江南RC田中正彦様がビジターにられました。バナー交換を行いました。

## 米山功労者表彰

石川貴与和会員が米山功労者第5回マルチプル、また下田敬三会員が米山功労者第1回の表彰を受けられました。



## クラブ協議会報告

佐藤ガバナー補佐様・青木補佐付幹事様をお迎えして、ガバナー公式訪問前のクラブ協議会を開催しました。忌憚のないご意見をお出しいただき、有意義な時間になりました。



## こくうの旅日記 (川西和彦 会員)

ふる里の

顔の揃ひし

遠花火

川西和彦



正ちゃんの診察室だより[1/2] (堀江正憲 会員)

(35) 2010年(平成22年)8月15日 広島県医師会速報(第2092号) 昭和26年8月27日 第3種郵便物承認

**感染症情報**

・引き続きヘルパンギーナ急増中。食事・水分の摂取不足に注意を!!

**感染症発生動向調査について**

感染症発生動向調査事業は、「感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律」(感染症法)に基づいて、感染症の発生や流行情報を正確に把握し分析して、その結果を県民や医療関係者に迅速に提供・公開するため全国的に実施されています。調査対象感染症は、一類感染症7疾病、二類感染症5疾病、三類感染症5疾病、四類感染症41疾病、五類感染症41疾病、新型インフルエンザ等感染症に2疾病が指定され、合計101疾病が対象となっています。

全数把握感染症は、一類から四類の感染症、五類の一部(16疾病)の感染症および指定感染症が対象で、県内の全医療機関から発生情報を収集しています。定点把握感染症は、五類感染症の一部(25疾病)が対象で、指定された県内178の医療機関の協力により情報を収集しています。

また、どのような病原体が流行の原因になっているかを把握するため検査定点医療機関を指定し、採取された検体を保健環境センターで検査をしています。

**広島県感染症発生動向月報**

[広島県感染症予防研究調査会]

(平成22年7月解析分)

1 疾患別定点情報

(1) 定点把握(週報) 五類感染症 平成22年6月分(平成22年5月31日~6月27日:4週間分)

疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	27	0.06	0.23	↓	10	百日咳	41	0.14	0.10	↗
2	RSウイルス感染症	9	0.03	0.04		11	ヘルパンギーナ	292	1.01	1.41	↑
3	咽頭結膜熱	302	1.05	0.85	↗	12	流行性耳下腺炎	503	1.75	0.96	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	344	1.19	1.84	↗	13	急性出血性結膜炎	3	0.04	0.03	
5	感染性胃腸炎	1,572	5.46	4.58	↗	14	流行性角結膜炎	109	1.43	1.31	↗
6	水痘	686	2.38	1.96	↗	15	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
7	手足口病	678	2.35	1.63	↗	16	無菌性髄膜炎	3	0.04	0.11	
8	伝染性紅斑	46	0.16	0.38	↗	17	マイコプラズマ肺炎	11	0.13	0.28	↔
9	突発性発しん	192	0.67	0.79	↗	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	

(2) 定点把握(月報) 五類感染症 平成22年6月分(6月1日~6月30日)

疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	月間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	45	1.96	2.30	↔	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	131	6.24	5.53	↔
20	性器ヘルペスウイルス感染症	21	0.91	0.73	↘	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	35	1.67	1.89	↔
21	尖圭コンジローマ	18	0.78	0.66	↗	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	2	0.10	0.19	
22	淋菌感染症	27	1.17	0.83	↗						

※ 「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

**急増減疾患!! (前月比2倍以上増減)**

- 急増疾患 ヘルパンギーナ (38件→292件)
- 急減疾患 インフルエンザ (138件→27件)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑ ↓	1:2以上の増減
増減	↗ ↘	1:1.5~2の増減
微増減	↗ ↘	1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔	ほとんど増減なし

## 正ちゃんの診察室だより[2/2] (堀江正憲 会員)

昭和26年 8月27日 第3種郵便物承認 広島県医師会速報 (第2092号) 2010年(平成22年) 8月15日 (36)

定点把握対象の五類感染症(週報対象21疾患、月報対象7疾患)について、県内178の定点医療機関からの報告を集計し、作成しています。

対象疾病 No	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
	1	1~12	13, 14	19~22	15~18, 23~25	
定 点 数	43	72	19	23	21	178

### 2 一類・二類・三類・四類感染症および全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一 類	0	発生なし
二 類	45	結核 [西部保健所(3)、西部東保健所(4)、東部保健所(4)、広島市保健所(6)、呉市保健所(5)、福山市保健所(8)]
三 類	4	腸管出血性大腸菌感染症(4) O157(1) [福山市保健所]、O26(1) [西部東保健所]、O103(2) [福山市保健所]
四 類	6	A型肝炎(3) [西部保健所、東部保健所、呉市保健所]、日本紅斑熱(2) [東部保健所、呉市保健所]、レジオネラ症(1) [広島市保健所]
五類全数	10	後天性免疫不全症候群(8) [広島市保健所(5)、呉市保健所(1)、福山市保健所(2)]、急性脳炎(1) [広島市保健所]、風しん(1) [呉市保健所]

### 3 一般情報

#### (1) 手足口病について

手足口病および百日咳の患者数が、全国と比較して本県では多く、また県内の過去5年平均より多い状況が続いています。これらは、これから流行する感染症で、さらに患者数が増加することが予想され、注意が必要です。

#### ● 咽頭結膜熱(プール熱)

病原体	アデノウイルス
症 状	発熱で発症し、頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭炎による咽頭熱、結膜炎にともなう結膜充血、眼痛、羞明、流涙、眼脂を訴え、3~5日間程度持続します。潜伏期間は5~7日とされています。
感染経路	プールを介した場合には、汚染した水から結膜への直接進入と考えられていますが、それ以外では、通常飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染です。
予防方法	・感染者との密接な接触は避け、うがいや手洗いを励行してください。 ・水泳をする際は、プールに入る前後にシャワーを十分に行い、タオルの共用を避けることが大切です。

#### ● ヘルパンギーナ

病原体	A群コクサッキーウイルス
症 状	突然の発熱に続いて、咽頭結膜の発赤が顕著となり、口腔内に小水疱が現れます。小水疱はやがて破れ疼痛を伴います。潜伏期間は2~4日とされています。 ・喉や口の中が痛く、食事が摂りにくい場合は、あまり噛まずに飲み込めるやわらかい物を与えましょう。 ・高熱が出ているときには、脱水状態にならないよう、水分の補給を充分に行ってください。
感染経路	接触感染を含む糞口感染と咳などによる飛沫感染です。急性期に最もウイルスが排出され感染力が強いのですが、回復後も2~4週間の長期間にわたり便からウイルスが検出されます。
予防方法	・乳幼児のオムツ交換の際には、手洗いを励行し、洗濯物は日光で乾かすことなどです。

#### (2) 海外で注意が必要な感染症について

夏休み期間中は、海外へ旅行される方が多い時期です。海外で注意が必要な感染症をいくつか紹介します。

- 食べ物、水を介する感染症……コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、A型肝炎〔発展途上国〕など
- 蚊が媒介する感染症……マラリア、デング熱〔熱帯・亜熱帯地域〕、ウエストナイル熱〔北アメリカ〕など
- 動物が媒介する感染症……狂犬病〔世界各地〕、鳥インフルエンザ〔南北アメリカを除く世界各地〕など

渡航先や、渡航目的によって注意する感染症が異なります。渡航前には、厚生労働省検疫所のホームページ (<http://www.forth.go.jp/>) などで渡航先の感染症情報を確認するようにしましょう。